

1. 調査報告概要表

全体を通して(※このホームの優れている点、独自に工夫している点など)	
このホームは、整体マッサージ業を営む法人経営者が、市の介護老人福祉施設の入所待機者が多い現況を、少しでも解消したいとの崇高な目的を持って昨年9月に開設したものである。ホームの利用料(家賃)も低廉に設定し、安定的なホームを維持するため、建設コストを可能な限り切り詰めるなど努力の跡が覗えるホームである。法人代表者の運営方針に賛同して、他のグループホームとの連携の輪ができていのも大きな特色と言える。また、代表者は入居者の身体機能の低下防止のため、入居者に対して毎週、自らマッサージの施術も行なうなどしている。入居者の生活の様子も明るく、笑顔が絶えないホームでもある。	
分野	特記事項(※優先順位の高い要改善点について)
I 運営理念	入居に際しては、入居者及び家族に対し権利・義務について十分な説明がされていると思われる。また、開設間もない事情もあるが、ホームの運営理念が家族に止まらず、地域に対して広く啓発を行ない理解されるよう期待したい。
II 生活空間づくり	特に改善、指摘事項はない。現状を維持し、かつ、更なる向上を期待したい。
III ケアサービス	入居者へのケアサービスが、スタッフの優しい気配りにより実地されているが、日々の記録には工夫が必要と思慮する。介護日誌、介護記録、事故報告書など、で情報の共有を考慮しながら、検討を加えて改善を望みたい。
IV 運営体制	開設間もない事情はあるが、今後は内部の整備ばかりでなく、市との関わり、家族、地域の人達との交流などホームの外へも配慮しつつ、開放されたホーム作りを期待したい。

分野・領域	項目数	「できている」項目数	
		外部評価	
I 運営理念			
① 運営理念	4項目	3	
II 生活空間づくり			
② 家庭的な生活環境づくり	4項目	4	
③ 心身の状態に合わせた生活空間づくり	6項目	6	
III ケアサービス			
④ ケアマネジメント	7項目	6	
⑤ 介護の基本の実行	8項目	8	
⑥ 日常生活行為の支援	10項目	10	
⑦ 生活支援	2項目	2	
⑧ 医療・健康支援	9項目	9	
⑨ 地域生活	1項目	1	
⑩ 家族との交流支援	1項目	1	
IV 運営体制			
⑪ 内部の運営体制	10項目	8	
⑫ 情報・相談・苦情	2項目	1	
⑬ ホームと家族との交流	3項目	1	
⑭ ホームと地域との交流	4項目	1	

2. 調査報告書 (判断理由・根拠欄省略)

項目番号		項目	できている	要改善	評価不能
外部	自己				
		I 運営理念 1. 運営理念の明確化			
1	1	○理念の具体化及び運営理念の共有	○		
2	3	○運営理念の明示	○		
3	4	○権利・義務の明示	○		
		2. 運営理念の啓発			
4	5	○運営理念の啓発		○	
運営理念 4項目中 計			3	1	0
		II 生活空間づくり 1. 家庭的な生活空間づくり			
5	6	○気軽に入れる玄関まわり等の配慮	○		
6	7	○家庭的な共用空間づくり	○		

項目番号		項 目	できて いる	要 改善	評 価 不 能
外部	自己				
7	8	○共用空間における居場所の確保	○		
8	9	○入居者一人ひとりにあわせた居室の環境づくり	○		
家庭的な生活環境づくり 4項目中 計			4	0	0
		2. 心身の状態にあわせた生活空間づくり			
9	11	○身体機能の低下を補う配慮	○		
10	13	○場所間違い等の防止策	○		
11	14	○音の大きさや光の強さに対する配慮	○		
12	15	○換気・空調の配慮	○		
13	17	○時の見当識への配慮	○		
14	18	○活動意欲を触発する物品の用意	○		
心身の状態に合わせた生活空間づくり 6項目中 計			6	0	0

項目番号		項 目	できて いる	要 改善	評 価 不 能
外部	自己				
		Ⅲ ケアサービス 1. ケアマネジメント			
15	20	○個別具体的な介護計画	○		
16	21	○介護計画の職員間での共有	○		
17	22	○介護計画への入居者・家族の意見の反映	○		
18	23	○介護計画の見直し	○		
19	24	○個別の記録		○	
20	25	○確実な申し送り・情報伝達	○		
21	26	○チームケアのための会議	○		
ケアマネジメント 7項目中 計			6	1	0

項目番号		項 目	できて いる	要 改善	評 価 不 能
外部	自己				
		2. ホーム内でのくらしの支援(1)介護の基本の実行			
22	27	○入居者一人ひとりの尊重	○		
23	28	○職員の穏やかな態度	○		
24	30	○入居者一人ひとりの過去の経験を活かしたケア	○		
25	32	○入居者のペースの尊重	○		
26	33	○入居者の自己決定や希望の表出への支援	○		
27	35	○一人でできることへの配慮	○		
28	37	○身体拘束のないケアの実践	○		
29	38	○鍵をかけない工夫	○		
介護の基本の実行 8項目中 計			8	0	0

項目番号		項 目	できて いる	要 改善	評 価 不 能
外部	自己				
		(2)日常生活行為の支援 1) 食事			
30	43	○馴染みの食器の使用	○		
31	44	○入居者一人ひとりにあわせた調理方法・盛り付けの工夫	○		
32	45	○個別の栄養摂取状況の把握	○		
33	47	○食事を楽しむことのできる支援	○		
		2) 排泄			
34	48	○排泄パターンに応じた個別の排泄支援	○		
35	50	○排泄時の不安や羞恥心等への配慮	○		
		3) 入浴			
36	53	○入居者一人ひとりの希望にあわせた入浴支援	○		
		4) 整容			
37	56	○理美容院の利用支援	○		

項目番号		項 目	できて いる	要 改善	評 価 不 能
外部	自己				
38	57	○プライドを大切にした整容の支援	○		
		5) 睡眠・休息			
39	60	○安眠の支援	○		
日常生活行為の支援 10項目中 計			10	0	0
		(3)生活支援			
40	64	○金銭管理の支援	○		
		(4)ホーム内生活拡充支援			
41	66	○ホーム内の役割・楽しみごとの支援	○		
生活支援 2項目中 計			2	0	0
		(5)医療機関の受診等の支援			
42	69	○医療関係者への相談	○		
43	74	○早期退院に向けた医療機関との連携	○		
44	75	○定期健康診断の支援	○		

項目番号		項 目	できて いる	要 改善	評 価 不 能
外部	自己				
		(6)心身の機能回復に向けた支援			
45	77	○身体機能の維持	○		
		(7)入居者同士の交流支援			
46	79	○トラブルへの対応	○		
		(8)健康管理			
47	81	○口腔内の清潔保持	○		
48	84	○服薬の支援	○		
49	86	○緊急時の手当	○		
50	87	○感染症対策	○		
医療・健康支援 9項目中 計			9	0	0

項目番号		項 目	できて いる	要 改善	評 価 不 能
外部	自己				
		3. 入居者の地域での生活の支援			
51	91	○ホームに閉じこもらない生活の支援	○		
地域生活 1項目中 計			1	0	0
		4. 入居者と家族との交流支援			
52	95	○家族の訪問支援	○		
家族との交流支援 1項目中 計			1	0	0
		IV 運営体制 1. 事業の統合性			
53	97	○責任者の協働	○		
54	98	○職員の意見の反映	○		
		2. 職員の確保・育成			
55	102	○入居者の状態に応じた職員の確保	○		
56	103	○継続的な研修の受講	○		
57	106	○ストレスの解消策の実施		○	

項目番号		項目	できて いる	要 改善	評価 不能
外部	自己				
		3. 入居時及び退居時の対応方針			
58	108	○入居者の決定のための検討	○		
59	110	○退居の支援	○		
		4. 衛生・安全管理			
60	113	○ホーム内の衛生管理	○		
61	115	○注意の必要な物品の保管・管理	○		
62	117	○事故の報告書と活用		○	
内部の運営体制 10項目中 計			8	2	0
		5. 情報の開示・提供			
63	119	○調査等の訪問に対する対応	○		
		6. 相談・苦情への対応			
64	120	○相談・苦情受付の明示		○	
情報・相談・苦情 2項目中 計			1	1	0

項目番号		項 目	できて いる	要 改善	評 価 不 能
外部	自己				
		7. ホームと家族との交流			
65	123	○家族の意見や要望を引き出す働きかけ	○		
66	124	○家族への日常の様子に関する情報提供		○	
67	127	○入居者の金銭管理		○	
ホームと家族との交流 3項目中 計			1	2	0
		8. ホームと地域との交流			
68	128	○市町村との関わり		○	
69	131	○地域の人達との交流の促進		○	
70	133	○周辺施設等の理解・協力への働きかけ	○		
71	134	○ホーム機能の地域への還元		○	
ホームと地域との交流 4項目中 計			1	3	0

- ※ (1)「管理者」には、管理者不在の場合にこれを補佐する者を含む。
(2)「職員」には、管理者及び非常職員を含む。